

ひろば

第325号
2025. 1. 1
横浜シルバープラザ

2025年新年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

昨年は十一月の半ば近くにやっと富士山が白化粧をするという異常気象でした。夏が長く、秋がほとんど冬がきたようでした。異常気象とは何でしょう。気象庁の定義では気候が平均的状態から大きく偏った状態を言い、この状態が三十年に一回以下の出現確立の現象とされます。国連事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が到来した」と言っています。しかし、二〇二四年の暑さはエルニーニョ現象のせいだという説もあります。実際にはエルニーニョは今年の四月頃に終息しており、それ以降も暑さは続いていたのですから、この異常気象は当分続くと考えていた方がよさそうです。

素人の気象談義はこの辺にして本職に戻ります。介護老人保健は平成三十年に介護報酬が改訂され、五種類（超強化型、在宅強化型、加算型、基本型、その他型）に区分されました。超強化型というのが一番高い基準となっています。

支援相談室からのご案内

明けましておめでとうございます。本年も皆様に安心して過ごして頂けるよう支援致します。

〔新年会について〕

一月十一日（土）十四時～（先月のひろばにて十四時半～とお知らせいたしましたが、一四時～となります。失礼いたしました。）今年は腹話術の方をお招きしていますので、ぜひ楽しみにお待ちください。そして、鉄獅子保存会の皆様をお招きして、ディケアのご利用者やご入居者の健康、長寿をお祈りいたします。ご家族のお席もご用意しておりますので、お気軽にご参加下さい。

〔感染症予防について〕

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症が流行する時期になりました。ご面会に来られるご家族には、引き続きマスクの着用や手洗い・うがいをして頂き感染症予防のご協力をお願いいいたします。ご家族の中で体調不良がみられる場合はご面会を控えて頂きたいと思います。その際、お洗濯物をご家族がされている場合は、受付に声を掛けて頂ければ、お洗濯物を受付でお渡しいたします。

当施設でご入居者が新型コロナウイルスやインフルエンザにかかった場合には、ご家族に面会を控えて頂くご連絡をさせて頂きます。皆様のご協力をお願いいたします。

寒い日が続きますので、皆様お体に気を付けてお過ごし下さい。

支援相談室 邑田 花奈子



管理栄養士 春田 佳代子

一月の行事食

● 一月六日（月）～世界の料理：中国～
魚香肉絲（ユーシャンロースー）

● 一月二十日（月）～選択食～

昼食にてお好きな主菜をお選びいただけます。

（予定日：二月八日（土））

A 豚肉の塩昆布炒め

B 魚の明太子マヨ焼

● 二月の特別食～
★ミニおでん

★青菜のツナ和え

★デザート
☆すまじ汁

※食材の変更がありますことをご了承ください。
(ミキサー粥、ペースト食を含む)

どうぞふるつてご利用ください。
(ご予約は一月三十一日（金）までに職員にお申し付けください。)

今月の予定



- 9日（木）園芸クラブ「PM」
- 11日（土）新年会「PM」
- 16日（木）理美容「終日」
- 17日（金）喫茶「PM」（2階入居者対象）
- 25日（土）理美容「終日」
- 28日（火）売店「PM」

音楽療法

1月の音楽療法は、月曜日、火曜日、木曜日に小集団で各ユニットリビングにて行います。時間は9時～12時です。

新年明けましておめでとうございます。
年越しそばに初詣、おせちなど皆様どんなお正月をお過ごしでしょうか。
外は寒いですが、皆様の年明けが温かいものになるよう祈っております。
本年も利用者様が楽しく健康で過ごせますよう、スタッフ一同尽力して参ります。

介護福祉士 笠井 宏二

これは介護老人保健施設の役割は在宅復帰、在宅療養支援であることを明確にしようとしています。そのため十項目の指標を明示し、各項目に点数を割り振り最高値九十とし、超強化型は七十点となっていています。中でも在宅復帰率の点数が高くなっています。老健の経営はベッド稼働率で決まるのに、在宅復帰に重点を置くことは経営に矛盾することあります。全国の老健施設の約一割しか超強化型になつていない理由はそこにあると思います。シルバープラザは最初から超強化型でこの六年間それを維持しています。それはまさに職員の懸命な努力と、地域の皆さんのが理解がつてできていることなのであります。

幸いにしてコロナ、インフルエンザもさほど大ごとにならずに今のところ経過しています。お年寄りの楽しみである面会、外食もできています。まだウイルスは活動期になります。気を緩めずにこの一年を頑張りたいと思います。

新年明けましておめでとうございます。
本年も皆様と素敵なお年を過ごしましよう！
どうぞよろしくお願ひいたします。
ディケア掲示板は、今年も大作が出来上がり新作をお迎えしています。十月半ばに届いた年賀状をお見舞いしています。十月半ばに届いた新米の薦。試行錯誤しながら細工に励みました。作り方がわからないまま写真を見て、見よう見まねで作った作品。なんだかんだで二ヶ月近くでこの六年間それを維持しています。それはまさに職員の懸命な努力と、地域の皆さんの理解がつてできていることなのであります。

幸いにしてコロナ、インフルエンザもさほど大ごとにならずに今のところ経過しています。お年寄りの楽しみである面会、外食もできています。まだウイルスは活動期になります。気を緩めずにこの一年を頑張りたいと思います。



施設長 鮫島 寛次



通所担当介護主任 村瀬 奈美

通所リハビリテーションだより

新年明けましておめでとうございます。
本年も皆様と素敵なお年を過ごしましよう！

新年明けましておめでとうございます。
本年も皆様と素敵なお年を過ごしましよう！